

第78号

本巢市議会だより



▲園庭でボール遊びをする本巢幼稚園の園児たち

contents

- 令和5年第1回定例会開かれる ……P. 2
- 審議結果 ……P. 5
- 11人が一般質問に立つ ……P. 6
- 委員会活動 ……P.12
- 本巢市有林の伐採と
百年先の森林づくり ……P.16

●発行：本巢市議会 ●TEL：0581-34-5027 ●2023年5月1日



行政情報アプリ「マチイロ」
スマホやタブレットにアプリで議会だよりを
お届けします。



本巢市議会だよりは議会ホームページから
もご覧いただけます。



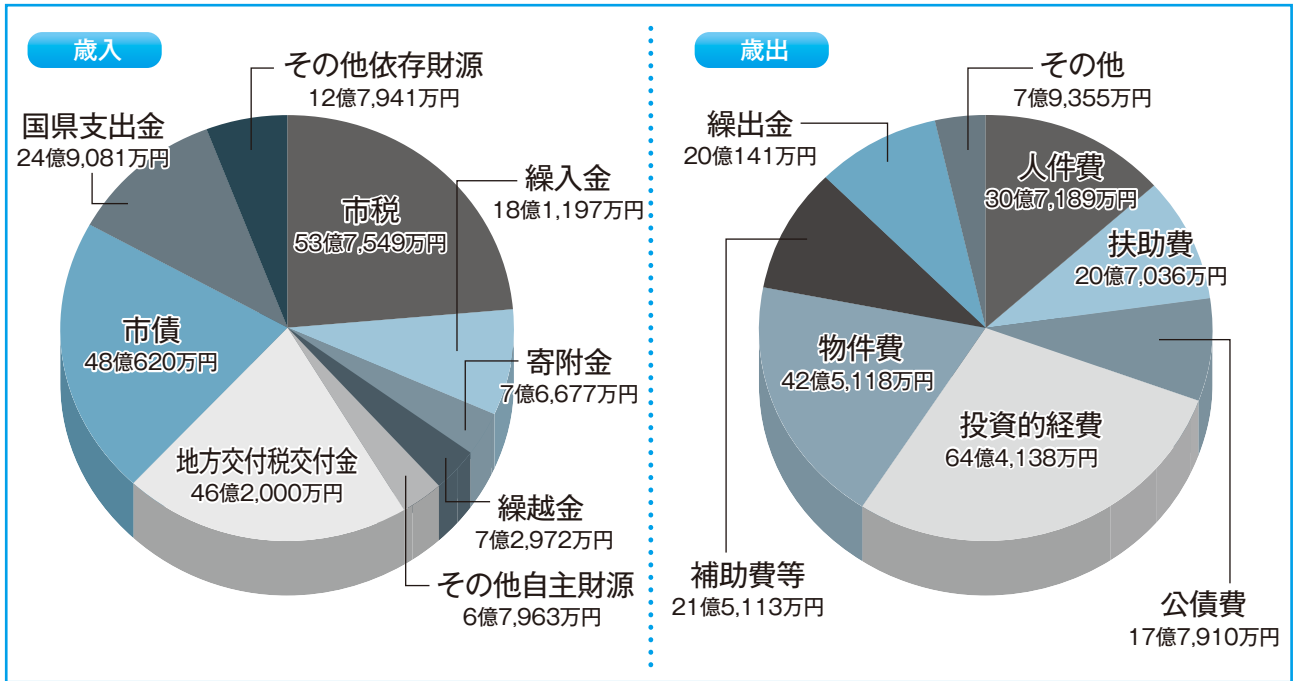
● 令和5年第1回定例会開かれる ●

定例会開かれる

報告案件3件、専決処分の承認1件、人事案件8件、その他4件、議員発議3件について審議・決定しました。

◎ 令和5年度本巣市一般会計予算

令和5年度本巣市一般会計当初予算は225億6,000万円、前年度より16億円の増額(伸率7.6%)となりました。



◎ 令和5年度特別会計・企業会計予算

会計名		予算額	前年度比較	伸率
国民健康保険特別会計	事業勘定	34億2,900万円	△5,100万円	△1.5%
	施設勘定	2億5,900万円	1,300万円	5.3%
後期高齢者医療特別会計		5億4,600万円	5,000万円	10.1%
企業用地造成事業特別会計		4億7,600万円	4,000万円	9.2%
農業集落排水事業特別会計		7億1,000万円	4,430万円	6.7%
水道事業会計	収益的収入	8億6,700万円	△600万円	△0.7%
	収益的支出	8億5,600万円	800万円	0.9%
	資本的収入	3億5,465万円	△9,609万円	△21.3%
	資本的支出	7億2,874万円	△1億2,564万円	△14.7%
下水道事業会計	収益的収入	5億0,000万円	1億2,900万円	34.8%
	収益的支出	5億0,000万円	1億2,900万円	34.8%
	資本的収入	6,507万円	△9,172万円	△58.5%
	資本的支出	1億7,184万円	215万円	1.3%

● 令和5年第1回定例会開かれる ●

令和5年第1回

2月24日～3月24日、令和5年第1回定例会を開き、
条例13件、補正予算6件、当初予算7件、

◎ 令和5年度の主な事業

新 市営バス路線再編事業

305万円

市営バスが新庁舎への乗り入れを開始するにあたり、他の公共交通機関との接続等を考慮し見直しを行う

新 元気な農業産地構造改革支援事業

2,205万円

産地構造確立計画に位置づけられた産地の構造改革にかかる取り組みを強化するために必要な機械・施設の導入に係る経費の一部を支援する

新 事業者サポート補助金交付事業

2,002万円

新型コロナウイルスの影響、物価の高騰など市内事業者を取り巻く環境が変化していく中、事業継続と地域経済の活性化を図るため補助金を交付する

新 合併20周年記念式典

484万円

市制20周年の節目を祝い、市の魅力を効果的に発信し、更なる飛躍を目指す本巣市を市内外にアピールするため、記念式典を開催する

新 出産・子育て応援事業

2,038万円

妊娠期から出産・子育て期まで必要な支援につないでいく伴走型の相談支援を実施するとともに、給付金の支給をすることにより、利用料が発生する産後ケアや一時預かりサービス等の費用負担を支援する

拡 ふるさと納税促進事業

4億1,475万円

ふるさと納税制度を活用し、市の財源確保、市の魅力や地元特産品、企業のPR、販売促進（地域経済活性化）を目的とする

継 庁舎整備事業

37億2,188万円

庁舎整備実施計画に基づき、庁舎建設工事、外構工事等を進め、令和5年度末までの新庁舎整備に向けて事業を進める

継 森林環境譲与税事業

2,655万円

森林環境譲与税を活用し、森林経営管理法に基づく計画策定や森林整備、新規森林技術者の就業支援などを行う

拡 本巣市史編さん事業

653万円

市制施行20年となる節目の年から、本格的に「本巣市史」の編さんに取り組むための準備として資料収集等を行う

継 PA周辺公園整備事業

2億1,819万円

東海環状自動車道（仮称）本巣PAに隣接する都市公園として（仮称）本巣PA周辺公園の整備を行う

継 新型コロナウイルスワクチン接種事業

1億5,756万円

国により5類感染症への移行が決定されているが、ワクチン接種の感染症法上の位置づけに変更がないことから、国の方針に基づき、引き続き接種を希望する人に対する接種機会の提供と共に追加接種を行う

継 弾正幼稚園整備事業

7億6,649万円

安全で快適な教育・保育活動が実施できるよう、園舎を建設する

● 定例会で決まったこと ●

令和4年度一般会計補正予算

- 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算（第10号））
専決処分により1,438万円を増額し、総額232億1,062万円
- 一般会計補正予算（第11号）
7,186万円を増額し、総額232億8,248万円

令和5年度一般会計補正予算

- 令和5年度本巣市一般会計補正予算（第1号）
1,000万円を増額し、総額225億7,000万円

令和4年度特別会計補正予算

- 国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
5,450万円を増額し、総額35億4,916万円（事業勘定）
- 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
687万円を増額し、総額5億287万円
- 企業用地造成事業特別会計補正予算（第3号）
7,654万円を増額し、総額7億6,846万円

人事案件

- 人権擁護委員候補者の推薦について
 - ・阿部 信樹 氏 ・長屋 八代美 氏
 - ・山田 郁恵 氏 ・今西 美枝子 氏
 - ・林 かなえ 氏
- 本巣市教育委員会委員の任命について
 - ・小澤 明年 氏
- 本巣市副市長及び固定資産評価員の選任について
 - ・久富 和浩 氏

議員発議

- 本巣市議会の個人情報の保護に関する条例について
- 地方自治法第180条第1項の規定による市長の専決処分事項の一部を改正する告示について
- 本巣市議会議員によるハラスメントに関する条例について

条例関係

- 本巣市個人情報保護法施行条例について
- 個人情報の保護に関する法律の改正に伴う関係条例の整理に関する条例について
- 本巣市債権管理条例について
- 本巣市定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の一部を改正する条例について
- 本巣市職員定数条例の一部を改正する条例について
- 本巣市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 本巣市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 本巣市企業立地促進条例の一部を改正する条例について
- 本巣市東外山ふれあい広場条例の一部を改正する条例について
- 本巣市水道事業運営審議会条例の一部を改正する条例について
- 子ども・子育て支援法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例について
- 本巣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 本巣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

その他の議案

- 専決処分の報告について（公用車の事故に係る損害賠償）
- 専決処分の報告について（本巣市庁舎敷地造成工事（南工区）請負変更契約）
- 専決処分の報告について（R4PA周辺公園整備ドームテント新築工事請負変更契約）
- 財産の無償譲渡について（下屋井公民館敷地）
- 根尾東辺地に係る総合整備計画の変更について
- 市道路線の廃止を呼び認定について
- 工事請負契約の締結について（本巣市新庁舎外構工事）

● 審議結果および各議員の表決 ●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

令和5年第1回定例会			議決結果	高橋	瀬川	飯尾	片岡	高橋	高橋	今枝	高田	河村	鏑本	白井	道下	大西徳三郎
議員名(議席番号順)				知子	照司	龍也	孝一	時男	勇樹	和子	浩規	志信	規之	悦子	和茂	
議案番号・議案名等																
市長提出議案	議案第27号	令和5年度本巣市一般会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	/
	議案第28号	令和5年度本巣市国民健康保険特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	/
	議案第31号	令和5年度本巣市農業集落排水事業特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	/
議員提出議案	発議第3号	本巣市議会議員によるハラスメントに関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	/

令和5年第1回定例会 (全会一致で可決された議案)			議案番号	議案名	議長
市長提出議案	報告第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度本巣市一般会計補正予算(第10号))			
	議案第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案第20号	財産の無償譲渡について(下屋井公民館敷地)	
	議案第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案第21号	根尾東辺地に係る総合整備計画の変更について	
	議案第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案第22号	市道路線の廃止及び認定について	
	議案第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案第23号	令和4年度本巣市一般会計補正予算(第11号)について	
	議案第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案第24号	令和4年度本巣市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	
	議案第6号	本巣市教育委員会委員の任命について	議案第25号	令和4年度本巣市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	
	議案第7号	本巣市個人情報保護法施行条例について	議案第26号	令和4年度本巣市企業用地造成事業特別会計補正予算(第3号)について	
	議案第8号	個人情報の保護に関する法律の改正に伴う関係条例の整理に関する条例について	議案第29号	令和5年度本巣市後期高齢者医療特別会計予算について	
	議案第9号	本巣市債権管理条例について	議案第30号	令和5年度本巣市企業用地造成事業特別会計予算について	
	議案第10号	本巣市定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の一部を改正する条例について	議案第32号	令和5年度本巣市水道事業会計予算について	
	議案第11号	本巣市職員定数条例の一部を改正する条例について	議案第33号	令和5年度本巣市下水道事業会計予算について	
	議案第12号	本巣市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	議案第34号	令和4年度本巣市一般会計補正予算(第12号)について	
	議案第13号	本巣市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	議案第35号	本巣市副市長の選任について	
	議案第14号	本巣市企業立地促進条例の一部を改正する条例について	議案第36号	本巣市固定資産評価員の選任について	
	議案第15号	本巣市東外山ふれあい広場条例の一部を改正する条例について	議案第37号	工事請負契約の締結について(本巣市新庁舎外構工事)	
	議案第16号	本巣市水道事業運営審議会条例の一部を改正する条例について	議案第38号	令和5年度本巣市一般会計補正予算(第1号)について	
	議案第17号	子ども・子育て支援法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例について	提議出議員	発議第1号	本巣市議会の個人情報の保護に関する条例について
議案第18号	本巣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	提議出議員	発議第2号	地方自治法第180条第1項の規定による市長の専決処分事項の一部を改正する告示について	

Q&A

3月定例会

11人が一般質問に立つ

●一般質問●



高橋勇樹

◎ 学校の制服について

Q1 ジェンダーレス制服導入への取り組みの進捗状況は

A1 本巢市制服検討委員会を立ち上げ、見直しを始めてます

青山・教育委員会事務局長

◎ 今後の見直しは

A2 令和6年4月から新しい制服でスタートする予定です

ただし、現在の制服をきょうだいなどで着まわすことができるように、5年間の移行期間を設けることとします。

◎ 幼児園の子どもの受け入れについて

Q1 育児休暇制度の見直しは

A1 条件付きで育休中でも継続利用を可能とします

青山・教育委員会事務局長

保育園に在園している0歳から2歳の子どもの保護者が、きょうだいの出産により勤務先の育児休業制度を利用して休業し、出産した子どもが原則満1歳になる誕生日の月末までに職場に復帰する場面に限り、希望により継続利用を可能とします。

◎ 保育士の労働環境（時間）は

A2 時間外労働時間は、平均19時間程度まで改善しました

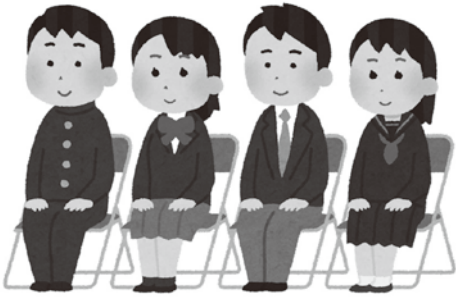
一人当たりの1か月の時間外労働時間は40時間を超える人もいましたが、業務支援システムの導入に加え、施設事務員と養護教諭を各幼児園に配置したことでにより改善されました。更に、経験豊富な退職校長を登用し、小中学校で培った働き方改革を生かし、思い切った業務内容改善を各幼児園で取り組んでいます。

◎ 市窓口の業務効率化について

Q1 窓口での手書き書類に対する今後の考えは

A1 「書かない窓口」「オンライン申請」導入を検討しています

原・総務部長



今枝和子
(公明党)

◎ 複雑・多様化する問題や困難を抱える子ども支援は

本市の中学生への心のアンケート調査で「死にたい・自殺したい」と考えたことがあると約3割の生徒が答えてました。子どものサポート体制が必要と考えます。また、子どもの心に働きかける「認知行動療法」を学校現場で活用することが有効であると考えます。

Q1 本市における問題や困難を抱える子どもの支援体制は

A1 教育センター内に「子ども支援対策監」を設置します

川治・教育長

子どもの危機状況や困り感を把握し、その状況に応じて対応の方針や関係機関との連携をコーディネートし、チームとして動ける体制をつくります。

◎ 学校現場における「認知行動療法」活用への見解は

A2 「認知行動療法」を活用していくため教員研修を行います
活用効果については、各地で有効性が検証されており、子どもたちのストレス軽減や適応力の向上につながっていきます。

◎ 発達性読み書き障害、ディスレクシアについて

読み書き能力の困難から授業への遅れが生じること、また本人や周囲も気づきにくいことから、早期発見と教育現場での合理的配慮が必要であると考えます。

Q1 早期発見への取り組みと発見後の早期療育などへの対応は

A1 教員研修と就学時健診等での保護者への啓発をします

川治・教育長

◎ 教育現場での合理的配慮への見解は

A2 音声教材の充実や手作り教材等も開発していきます

現在、文字が認識しやすい板書の配慮、テストなどでの問題の読み上げや時間の延長などの配慮を行っています。

◎ 部活動の地域移行の課題と課題解決の方向は

A 次の3つの課題を解決していきます

川治・教育長

- ・ 少子化に伴う部活動数減少
- ・ 社会人指導者の育成
- ・ 社会人指導者の確保

●一般質問●



河村志信

◎本巢市の公共交通網の整備について

整備の進むJR穂積駅へのバスの充実を望む声は多くあります。

Q1モレラ岐阜駅をハブとしたバスターミナル構築の構想は、A1最も費用対効果の高い手法を検討します

原・総務部長

社会基盤の整備に即した公共交通ネットワークに改編していくことは重要です。整備には用地取得費を含め多額な費用が必要となることから、最小の経費で最大の効果を上げられるよう検討します。

◎将来を担う若い世代への魅力アップ施策について

Q1若い世代が卒業後も本市に住み続けたいかの意識調査は、A1高校生や大学生の定住に関する意識調査は実施してません

高橋・企画部長

ただし、令和元年度に市内の3つの学校で実施した、高校生の意識を把握するためのアンケート調査では、定住に前向き

な回答の合計は41.8%でした。

◎都市公園の持続性と成果のある有効な活用方法はあるか

Q1開園時、多くの方に知っていただくイベント計画は、A1開園時には式典を開催し、公園を市内外に周知します

高木・産業建設部長

開園前にはPRを兼ねたプレイベントとして、先行して市内の小学校児童や、幼児園園児などに利用してもらう計画です。令和6年度の公園全体の開園時には、東海環状自動車道の開通に合わせて市民の方が参加できる式典やイベントを行い、より広く知っていただく予定です。

◎公園の管理、休憩所、飲食施設などはどのようにするのか

A2公園のサービス品質向上を目的に指定管理者制度で運営

的に指定管理者制度で運営

店舗部分につきましては、市の財政負担の軽減を図ることができる公募設置管理制度を活用し、飲食店、売店などの設置・運営する民間事業者を公募、選定する予定です。新年度、新築予定の管理棟には、1階、2階を公園利用者に開放し休憩スペースとして計画しています。



鏑本規之

◎NEO校交流ファンドの運営について

4月1日から四季彩館及びびうすずみ温泉施設が閉鎖となります。平成30年度は売上額約1億5200万円、赤字額約4200万円、約1億9400万円の経費の内人件費が約8800万円（正社員16名、パート18名）です。令和元年は売上額約1億4100万円、赤字額約4800万円、約1億8900万円の経費の内人件費が約8300万円です。売上に占める人件費の割合が大きいと考えます。現状の雇用者維持を条件とすれば指定管理者に応募する者は皆無と考えます。指定管理者の募集等について市の考えをおたずねします。

Q1NEO校交流ファンドの閉鎖に伴う今後の対応は、A1早期の再開ができるよう進めたいと考えています

高木・産業建設部長

有償・無償による民間事業者への所有権移転又は貸借など、指定管理者制度に拘らない施設の利用方法について、ホーム

ページなどにより意見の募集を引き続き行います。また、専門的な知識を有する業者から意見を求め、採算の合う経営が行えるよう検討を行う予定です。

◎糸貫川プールの運営について

営業再開には、通常開催経費約5千万円と、一時的な修理費約4千万円が必要で、さらに10年以上営業を継続するには本格的な修繕費が2億円近く必要です。プールの在り方を確認します。

Q1糸貫川プールの修繕や別の施設利用について検討は、A1市の財政負担を踏まえた施設の在り方について検討します

青山・教育委員会事務局長

本巢市公共施設等個別施設計画では、本巢市民スポーツプラザの糸貫川スタジアムは、今後民間に譲渡する計画となっており、民間譲渡も含め、様々な方策を検討する必要があります。全面リニューアルして糸貫川プールを再開するのか、民間を含めた新たな運営体制を模索していくのかなど検討します。

● 一般質問 ●



臼井悦子

◎ 本巢市のイベントについて

コロナウイルスの影響により開催できなかった市のイベントの、今後の在り方について。

Q1 新年度におけるイベントに対する市の考えは

A1 市制20周年プレイベントとして位置づけ、実施します

大野・副市長

5月8日から、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変更することもあり、状況を把握し、イベントの開催に取り組んでいきます。

Q2 今後の対応について

A2 地域の方が自主的、主体的に企画・実施できるイベントを

藤原・市長

令和6年度は、花とほたる祭り・ふれあいサマーフェスタ・根尾盆踊り花火大会・もとす織部祭りの4つの地域イベントに替えて、市制20周年にふさわしい記念イベントを開催し、令和7年度以降は、中学校区を単位に市民の手により実施されるイベントを市が支援していきます。

Q3 市民との連携、協働について
A3 市が市民活動助成金など支援を行い、連携・協働に対応

◎ 中学校・義務教育学校生徒の部活動について

令和5年度から休日部活動の段階的な移行が始まることから市の現状と今後の対応は。

Q1 本巢市における部活動の現状は

A1 本巢市型「部活動支援クラブ」として、40のクラブが活動

川治・教育長

Q2 新年度からの段階的移行について

A2 地域指導者87人の登録があり引き続き指導を得て活動

市の部活動特任指導員を中心に改善を図ってきました。令和5年度も、家庭・学校・地域・市の連携の強化を図り、部活動改革を進めます。

Q3 文化部活動について

A3 伝統文化の発展からも、文化系の部活動の存在は大切です

真桑文楽や古田織部の茶道、根尾の能狂言など、伝統文化と関わり、部活動の取り組みにも視野を広げながら、生徒の思いや主体性を大切に見直します。



道下和茂

◎ 森林環境譲与税の活用について

使途は、森林整備や木材利用・普及活動に区分されます。

Q1 推進状況と今後の取り組みは

A1 4年間で計画面積は204haで、効率的に実施する予定

高井・林政部長

森林経営管理制度の運用で対象者は169人、集積計画47haとなっております。

Q2 木材利用と今後の取り組みは

A2 一般住宅向けの具体的な支援策を関係部署と調整し検討

ニーズを把握し、支援策を考えます。

Q3 普及啓発の実績と今後の取り組みについて

A3 新庁舎の内装材や外構の植栽事業に活用し市民へ普及啓発

高井・林政部長

Q4 うすみ公園身障者用駐車場へは林道の拡幅が必要

この進入路は、急勾配で幅員

高木・産業建設部長

が狭いため、拡幅を考えてます。

◎ NEO桜交流ランド(うすみ温泉)について

地域存続に係る重要な問題。

Q1 休館に至った経緯は

A1 次期指定管理者を公募しましたが選定に至りませんでした

高木・産業建設部長

サウンディング型市場調査も実施しましたが、参加業者からの実現可能な提案がなく、営業を当面休止せざるを得なくなりました。

Q2 再開に向けての取り組みは

A2 指定管理者制度に拘らず、早期の再開に取り組む

ホームページなどにより、意見の募集を引き続き行います。

Q3 管理費等公募条件の見直しは

A3 公募条件を見直し、早期再開ができるよう進めます

Q4 「うすみ桜の里」の販売所・加工所の継続は可能か

A4 NEO桜交流ランドの休館は道の駅経営に直結してます

今後の販売所及び加工所の継続は、利用者の減少及び施設・備品の老朽化など諸問題はありませんが、継続できるように、新たな指定管理者と協議します。

● 一般質問 ●



高橋知子

◎ 男女共同参画について

あらゆる性にかかわらず現実的に権利や政治経済分野への参加等、すべての分野で対等であるのが当たり前と考えます。

Q1 本巢市男女共同参画プランの趣旨と目指す方向は

A1 男女がともに参画し、能力が発揮できるまちの実現

高橋・企画部長

昨年の市民意識調査によると、固定的な性別による役割分担意識、性差に関する無意識の思い込みが未だに強く残っています。様々な施策を推進していきます。

Q2 本巢市の女性管理職が少なく部長職は一人もない要因は

A2 課長相当職の50代女性の割合が5.4%、昇格も望まない傾向

退職者の勤務年数は女性は男性より約10年短いです。

Q3 女性管理職や市議会議員の女性を増やす取り組みは

A3 女性職員が活躍できる職場環境を整え、人材育成を行う

固定的な役割分担を無くし、政策や方針決定の場で女性参画

拡大に向け市民に周知することで政治参加に繋げていきます。

◎ 少子化対策について

若者が子どもがほしい、安心して産めると思えるには、今子育てをしている人の環境を満足いくものにする必要があると思います。立地条件に関係なく少子化を解消している岡山県奈義町等のいい施策を参考に、本巢市の子どもセンターに次のような機能も取り入れられたらと考えます。

Q1 子育て世代と高齢者の交流や一時預かりの施設にしては

A1 設備や職員の配置基準等を考慮した場合、実施は困難

大野・副市長

子育て世代のニーズをより把握し、一時預かり事業実施についても既存の子育て支援の充実を図るなど努めたい。

Q2 すぐに相談できる第三者的な立場の窓口を開設できないか

A2 責任の所在が不明確となる可能性があるため開設は困難

今ある窓口をより気軽に相談できる窓口にすることは大事な

ので、こども家庭庁の動きも注視しながら適宜対応したい。



瀬川照司

◎ 本巢市の防災士について

Q1 募集の人数は昨年と同程度か

A1 去年と同程度の70人の募集を予定

原・総務部長

令和5年度においても、日本防災士機構が定めるガイドラインに基づき、防災士養成講座の研修項目として「災害図上訓練」、「避難所開設訓練」、「マイ・タイムライン演習」、「地域の防災マップ作り」などの演習が必須であり、養成講座修了後に防災士資格取得試験の受験も必要であることから、会場の広さ等も踏まえ予定してま

す。

Q2 どの様に広報をするのか

A2 広報もとず、市ホームページでの案内、もとメールの送信

本巢市と災害時の応援協定を締結している各種団体等への募集チラシの配布などにより幅広く周知し、自治会長会や消防団等の会議でも案内。ジュニア防災リーダーや教員にも、募集を行っていきます。

Q3 今後の本巢市の防災士の取り組みは

A3 自主的・自発的に活動できる体制が作られるよう支援

今後、市の防災力向上の中心的役割を担い、地域における共助で活躍できる防災士を養成していくとともに、新たな防災情報を研修等で提供するなどして高い防災意識の保持に努めます。

◎ 本巢市のまちづくりについて

Q1 本市のまちづくり団体にはどのようなものがあるのか

A1 市民協働によるまちづくりを進める団体が15団体あります

高橋・企画部長

「市民活動ステップアップコース」「市民活動フォローアップコース」「市民提案イベント実施コース」「市提示事業協働実施コース」があります。

また、市内に事務所を有する「岐阜県認証の特定非営利活動法人」いわゆる岐阜県が認定したNPO法人につきましては、11事業者存在しています。

9

● 一般質問 ●



飯尾龍也

◎ 本巢市国民健康保険の財政並びに運営状況について

Q1 第2期保健事業実施計画の間
問評価はどのようなものか
A1 被保険者の健康水準や医療費
などの計画全体の評価

村澤・市民環境部長

その他個別保健事業の実績を振り返り、目標達成状況の評価です。令和2年度に実施し、特定健康診査の受診率（令和元年47.1%）は国の目標値である60%に達しておらず、受診率向上への課題が多いです。

Q2 保険者努力支援制度はどのようなものか

A2 医療費適正化等に取り組み自治体へのインセンティブ制度

令和4年度は、12の指標項目を点数化し、本巢市は、960点中633点で県内9位です。

Q3 国民健康保険第3期保健事業実施計画に向けての課題は

A3 特定健康診査の受診率向上や後発医薬品の使用割合など
40歳～74歳までの被保険者に対する健診促進や後発医薬品の利用勧奨をします。

◎ 本巢市の今後の下水道事業運営について

Q1 本市の農業集落排水事業、公
共下水道事業の経緯は
A1 合併前の旧町村ごとに計画を
策定し整備を進めています

谷口・上下水道部長

平成5年度岐阜県において全県域下水道化構想が策定され、小弾正地区は平成8年度に農業集落排水事業を供用開始し、平成28年度本巢地区特定環境保全公共下水道事業石神地区の供用開始で整備完了し、現在は、特定環境保全公共下水道事業の2処理区、農業集落排水事業の11処理区を維持管理しています。

Q2 単独浄化槽、合併浄化槽設置者との受益者負担の整合性は

A2 浄化槽の使用電力料金を加味すると下水道使用料金と同等

本市の平均世帯人員約2.6人（整数3）で計算すると、基本料金1600円に世帯3人に700円を乗じた額を加え3700円となり年間（消費税込み）4万8840円が下水道料金です。合併処理浄化槽は、最も多い5人槽の契約金は平均で約4万6500円です。



片岡孝一

◎ 本市活性化対策について

コロナが落ち着いてきましたので、来年度からイベントが開催されますが、特に人口減少が進む中、本巢市を活性化し、住みよい本巢市にするために。

Q1 住民参加の地域活性化のための
の来年度のイベント予定は

A1 合併前より引き継がれてきた
4つの地域イベントを予定

高橋・企画部長

Q2 後継者不足である林業を継承
できるような今後の対策は

A2 森林環境譲与税を活用した支
援や森林整備の仕事づくりを

高井・林政部長

Q3 農業や野菜作り等、根尾地域
活性化のための取り組みは

A3 地域に根ざした品目を住民と
一緒に作付けする企業を支援

高木・産業建設部長

◎ 来年2月1日、本巢市合併
20周年を迎えるにあたって

Q1 本巢市合併20周年記念事業の
検討状況は

A1 本年1月に「本巢市市政20周
年記念事業基本構想」を作成

高橋・企画部長
市民の皆様の一休感の醸成を図ることはもちろん、交流の場としての機能も確保し進めます。

◎ 住民参加の本市の活性化に向けた今後の予定について

演劇、吹奏楽、美術作品などを発表する文化の祭典国民文化祭が、来年、岐阜県で行われ、本巢市では文化ホールで真桑人形浄瑠璃が行われます。

Q1 国民文化祭の検討状況は

A1 実行委員会を立ち上げ、魅力
的な事業となるよう進めます

青山・教育委員会事務局長

将来本巢市を担う子どもたちが令和6年度開催の国民文化祭を引き継ぎ、令和7年度以降も、①自らやってみたい②伝統文化を引き継いでいきたい③広めていきたい。と、主体的に考える子、自ら行動し「生きる主体者」となる子どもたちを育成するために様々な方策を模索していきます。



●一般質問●



高橋時男

◎本市の農業の現状と課題について

農業従事者が減少し、耕作放棄地増加を懸念しています。

Q1 農業従事者の現状と、離農される農家の現状は

A1 総農家戸数は1390戸で離農される農家は増えてます

高木・産業建設部長

本市の認定農業者は56人で今年度に農地中間管理機構へ貸付を申し込まれた農地は265件、33haです。

Q2 耕作放棄地の現状は

A2 令和4年度において遊休農地は10.6haです

うち、9.1haが再生可能な農地です。

◎農地利用の姿を明確化する地域計画策定について

令和6年度末までに策定が求められています。

Q1 計画策定の準備は

A1 既存の人・農地プランを参考に地域の実情に応じて準備

高木・産業建設部長

目標地図を作成し、それを踏まえて地域計画を策定します。

Q2 計画策定の推進体制の構成は

A2 市、農業委員会、地域の担い手が一体となり推進します

地域計画は、人・農地プランと照らし合わせ、認定農業者等の担い手や集落の代表者、農地所有者の代表者等から意見聴取し、最終的に市が策定します。

◎農福連携の取り組みについて

農業と福祉分野双方の課題が解決できる取り組みと考えます。

Q1 障がい者就労支援施設数と就労人数は

A1 市内に10事業所137人が就労しています

小椋・健康福祉部長

農業の取り組みをしている就労支援施設が3事業所あります。

Q2 農福連携の推進は本市農業分野にどう影響するのか

A2 課題はあるが、働き手確保に繋がる等の可能性があります

高木・産業建設部長

農業は作業の種類が多い等、障がい者一人がすべての農作業をするのは困難などの課題があるが、障がい者の就労場所を生み出し、新たな働き手の確保に繋がります。

議員活動日誌

Table with columns: 日にち, 場所, 会議名等. Contains dates from 4/14 to 3/24 and various council activities.

議会開会のお知らせ

令和5年5月30日(火) (予定)

定例会の詳細確定後ホームページに掲載します。議会のホームページは右からアクセスできます。



本巣市公式 マスコットキャラクター もとまる

● 委員会活動 ●

予算決算委員会

付託案件

- 令和5年度本巢市一般会計予算について
- 令和5年度本巢市国民健康保険特別会計予算について
- 令和5年度本巢市後期高齢者医療特別会計予算について
- 令和5年度本巢市企業用地造成事業特別会計予算について
- 令和5年度本巢市農業集落排水事業特別会計予算について
- 令和5年度本巢市水道事業会計予算について
- 令和5年度本巢市下水道事業会計予算について

文教福祉分科会

主な質疑の内容

- 令和5年度本巢市一般会計予算のうち、市民環境部、健康福祉部、教育委員会に属する予算について

Q:ピロリ菌検査は、本人の同意の他に保護者の同意も必要か。また、検査で感染の可能性が高いと判断された後の除菌等は自己負担か

A:ピロリ菌検査は、希望により保護者の同意を得て検査します。また、この検査で陽性が判明した後、病院での再検査や除菌をする場合は自己負担です。

Q:太陽光発電設備等設置費補助金交付事業について、蓄電池だけの設置補助の検討は

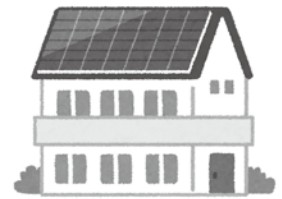
A:本事業は、県の補助金を活用し、太陽光発電設備と同時の設置の場合のみを補助対象としております。補助対象外である蓄電池のみの補助を市の単独事業とする考えは今のところありません。

Q:带状疱疹予防接種費助成事業について、予算の積算人数は

A:対象者は、50歳以上で1万6,640人のうち、約1.5%の方が接種されると想定し、250名を見込んでます。内訳としては、水痘生ワクチンは75人、带状疱疹不活化ワクチンは175名です。

Q:出産・子育て応援事業について、妊娠して流産や死産された方の5万円の給付は

A:流産・死産された方についても給付をします。



- 令和5年度本巢市国民健康保険特別会計予算について

Q:過疎債が充てられる医業用機械器具の種類は

A:要件は国の基準によります。消耗品は対象外となるなどの基準もありますが、基本的には医療用機器関係については対象になります。

Q:病院事業債は今後も利用するのか

A:診療所の病院事業債は平成8年度に診療所を建てたときに借りた起債で、毎年の償還は元金と利子を含めて1,500万円ほどありますが、令和7年度に償還が終わります。新たな借り入れの予定は今のところありません。



- 令和5年度本巢市後期高齢者医療特別会計予算について

Q:後期高齢者の被保険者数は

A:1月末現在で5,388人です。

● 委員会活動 ●

産業建設分科会

主な質疑の内容

○令和5年度本巣市一般会計予算のうち、産業建設部、林政部、上下水道部に属する予算について

Q: 農業集落排水事業特別会計繰出金が必要な理由は

A: ほとんどの施設で処理場の維持にかかる経費を使用料金で賄うことができないことから、農業集落排水事業特別会計への繰出金を、令和5年度、約4億5,240万円お願いしています。昨年度までは、真正の処理場は、処理場の維持管理経費は使用料金で賄っていましたが、電気料金の高騰により令和5年度は560万円の繰出金をお願いしている状況です。

Q: 本巣市が受ける森林環境譲与税に係る年間の譲与税額は

A: 令和5年度は1年間に約4,500万円ですが、令和6年度からは毎年約5,600万円です。

Q: 一般会計予算以外の森林関係の事業は

A: 県の補助事業があります。本巣市の主なものは、里山林整備事業で、地域の林業事業者が自治会から相談を受け山の整備を行います。内容は危険木の除去や獣害対策のバッファゾーン整備です。また、県山林協会が実施する国費を利用した事業では、今年度船来山の森林整備が実施されてます。

○令和5年度本巣市水道事業会計予算について

Q: 本巣市の加入金は他市と比べてどの程度低いのか

A: 企業等で使われる口径が50ミリは450万円の市もありますが、本巣市は50ミリで49万円です。一般世帯で使われている13ミリや20ミリも、本巣市の上水道加入金は平均より低い金額です。審議会においても、上水道の加入金についての質問があったため、今後、上水道加入金の見直しについても検討していきます。

総務企画分科会

主な質疑の内容

○令和5年度本巣市一般会計予算のうち、総務部、企画部に属する予算について

Q: 移住・定住促進事業について、限度額を35万円と70万円に分けた理由は

A: 空き家の改修に係る工事費で、売買契約を行った方は35万円、賃貸契約を行った方は70万とします。財産として取得された方は補助金を低くして、賃貸は今後取得される可能性のある方で、取得までお金が回らない場合についてもサポートできるように、購入と賃貸で差を設けたものです。

Q: 合併20周年記念式典をPA公園の開園式典と同時に開催すれば経費を抑えることができるのでは

A: 合併20周年記念式典は、2月1日が20周年の区切りの日ということで、2月1日以降の直近の休日と計画を進めています。PA公園の一部供用開始の時期と記念式典の開催時期がずれてくると予測しており、別に計画をしています。

Q: 合併20周年記念式典について、効果的に発信する方法は

A: 開催状況をSNSなども活用しつつ、幅広いツールを使ってこの20周年を祝っているところを外部にも情報発信し、広めていきたいと考えてます。

Q: 公共施設等跡地利用検討事業について、旧庁舎の利活用、跡地利用に係る意見公募の方法は

A: 公共施設等跡地利用検討委員会で市からも提案した後、意見をお聞きし、最終的には、市民の声を聞くためのパブリックコメントといった形での意見募集が考えられます。特別委員会において、市民の方の声を聞く方法などをお聞きしながら進めていきたいと考えてます。

● 委員会活動 ●

文教福祉委員会

主な質疑の内容

○本巢市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

Q: 出産育児一時金について、金額が42万円から50万円に引き上げられたが、支払いは全て医療機関に支払われるのか

A: 直接医療機関へ支払われます。

Q: 自宅で出産される方はどのように支給されるのか

A: 自宅で出産された方は、出産されたという証明書を確認し、ご本人に支払います。しかし、産科医療補償制度の1万2千円については、お支払いができません。

○本巢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

Q: 本巢市家庭的保育事業等に係る施設は

A: 定員が20人未満の小規模な保育園を指しており、本巢市内に該当する事業所は現在ありません。

○本巢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

Q: 本巢市放課後児童健全育成事業の基準は学校の設備と同等か

A: 本巢市の場合は、全て学校の敷地内で放課後児童健全育成事業を行っていますが、運営上は設備や運営体制等別々に行っており、職員配置も含めて国の基準に沿って整備をしています。

産業建設委員会

現地視察

○市道路線の廃止及び認定箇所・新庁舎整備関係道路等

・(仮称)本巢PA周辺公園整備

主な質疑の内容

○本巢市東外山ふれあい広場条例の一部を改正する条例について

Q: この条例改正は、当初の目的の一部が外れ、代表地番を移すのか

A: 林業者等の健康増進と位置づけていたグラウンド部分を廃止することに伴い、条例中の林業者等の健康増進の文言を削除し、代表地番を1100番地1から1130番地1に変更するものです。

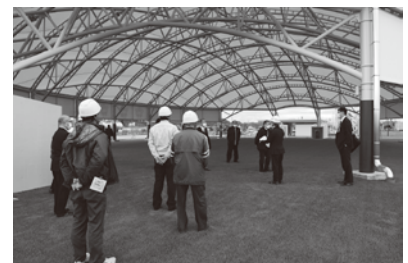
○本巢市水道事業運営審議会条例の一部を改正する条例について

Q: 今回の一部改正の目的は

A: 現在、本巢市水道事業運営審議会条例と、本巢市下水道事業推進審議会条例の2つの条例があります。審議会を統一するため、本巢市下水道事業推進審議会条例を廃止し、本巢市水道運営審議会条例を改正し、本巢市上下水道事業経営審議会とするため改正するものです。

Q: 国においては、広域的に水道事業を効率的に進める動きもありますが、新たな本巢市上下水道事業経営審議会においても広域的な水道事業等の話はできるのか

A: 現在、岐阜県で広域化・共同化の計画を策定しており、予定では3月中に策定され6月議会で内容・概要について説明を行う予定です。近隣市町等との広域化・共同化については、今後審議会において審議いただければと考えてます。



▲(仮称)本巢PA周辺公園を視察する委員

● 委員会活動 ●

総務企画委員会

主な質疑の内容

○本巣市債権管理条例について

Q: これまでは、本巣市公有財産及び債権の管理に関する規則に基づき債権回収をしていたのか

A: 本巣市公有財産及び債権の管理に関する規則及び平成29年に制定した本巣市債権マニュアルに基づいて債権管理を行ってきました。しかし、私債権については、債務者による時効の援用を要することや処分を進めるための基準を定めた条例が未整備であり、法的措置による債権放棄等の手続きが迅速に行えなかったことから、本巣市債権管理条例を上程しました。

Q: 本巣市債権管理条例を制定すると令和5年度の回収不能額が増加することはないのか

A: これまで私債権等において、すでに時効がすぎているもの及び回収不能なものをただ管理していたものがありますが、令和5年度に不能額として計上されると考えてます。

Q: 市の債権のうち、強制徴収債権以外のものとは

A: 強制徴収公債権は、市税、国民健康保険税、公共下水道使用料などです。公債権の内、非強制徴収公債権と私債権の2つを非強制徴収債権と言い、具体的には、生活保護費返還金、農業集落排水処理施設使用料、市営住宅使用料、給食費、水道料金などがあります。

Q: 債務者の生活再建に資する指導・助言の条文を第10条に追加してはどうか

A: 債権管理マニュアルで、債務者の生活について関係機関が連携して、生活再建に関して行うこととなってます。

Q: 他自治体の条例において非強制徴収債権の総額が1人で100万円を超える場合は、債権放棄しないことが明記されているが、本市においても一定の基準額以上の債権は放棄しないこととはどうか

A: 強制徴収公債権に関しては法令等において金額を定めず、時効期間が過ぎた場合は消滅することになっており、強制徴収公債権と同様に金額等は定めず制定してます。

Q: 議会への報告内容は

A: 決算において各債権管理担当課から、第10条の何号に基づいて債権放棄をしたのか件数と合計額を議会で報告します。

○本巣市職員定数条例の一部を改正する条例について

Q: 今回職員数が22名増加していますが、これは2年ごとに段階的に引き上げていく定年の引上げで、退職対象者の方を再雇用すると見越している職員数ですか

A: この4月から定年延長が施行されます。それに伴って高齢期職員が現場に残る中で、組織の新陳代謝を確保するということから、新規採用も相当数行うことを進めていくため増やす趣旨のものです。



○本巣市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

Q: 学校嘱託薬剤師は、各学校に1名ずつ配置されているのか。また、毎日出勤されるのか

A: 各小・中学校に配置しており、市内の幼稚園も兼務で担当してます。これまで学校環境衛生基準に定められた検査の実施や指導などを、月1回から2回程度業務として行ってきましたが、コロナ禍でその相談業務も増加しており、回数も少し増えている状況です。



●特集●

文教福祉委員会協議会

現地視察 本巣市学校給食センター



▲委員に給食について説明する川治教育長



▲試食した給食メニュー

本巣市学校給食の特色

- 安全・安心、おいしい手作り重視の給食を提供
- 岐阜県内で比較しても安い給食費
⇒小学校220円、中学校254円(1食あたり)
- 地産地消(本巣市産、県内産)の推進
⇒毎日1品目以上県内産食材を使用
⇒県内産を全ての料理に使用「ふるさと食材の日」
⇒本巣市産を全ての料理に使用「もとまる給食の日」

本巣市有林の伐採と
百年先の森林づくり

令和5年1月17日(火)、根尾学園の7～9年生が森林の活用と保全について学びました。

森林に関する説明の中で、令和4年度中に新調された机の天板は下大須の市有林のヒノキが利用されていることを林政課・森林組合の方から聞きました。



▲市有林を利用して新調された机の天板(根尾学園)

議員研修

高橋知子議員

令和4年度市町村議会議員研修

「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

- 1月11日 ○地方自治体の財政運営と議員の役割
○自治体財政指標の見方
- 1月12日 ○財政指標分析に関するグループ演習
○今後の健全な行財政運営に向けて

飯尾議員、高橋知子議員

令和4年度第3回市町村議会議員特別セミナー(オンライン)

- 1月23日 ○ベーシックサービス宣言～分かち合いが変える日本社会～
○一人一人の個性を尊重する「あおいけあ流」の介護の世界
- 1月24日 ○ヤングケアラー支援の課題と支援のあり方
○ひきこもり本人や家族が必要とする支援と地域の役割

黒田芳弘議員が議員辞職

令和5年2月24日(金)、黒田芳弘議員より辞職願いの提出があり、議長より辞職許可の通知が行われました。

地方財政委員会に出席し、今年度の要望結果概要について報告

1月31日(火)、全国都市会館にて第160回地方財政委員会が開催され、大西議長が岐阜県の代表として出席しました。

委員会では、今年度の要望結果概要について報告し、次年度への申し送り事項を決定しました。要望結果概要では、委員会要望項目のうち、①地方税財政、②地方債計画、③地方公営企業-について令和5年度政府予算の動向などを報告しました。



議会だより編集特別委員会

◎臼井悦子 ○今枝和子 高田浩視 片岡孝一 高橋知子